

自立・自己実現

- ①生活習慣と規則を守る力
- ②仲間とともに高まる力
- ③自ら考え、行動する力

学校だより

茨木市立東中学校

3月7日 No.11

発行責任 長田 功

3月・年度末です

年度の締めの月になりました。月日がたつのは早いものです。3月1日に春一番が吹き、寒さは続いていますが確実に春が近づいています。3年生は、中学校で生活するのもあと数日となり1・2年生も23日には学年が終わります。残された時間を有効に使い、次のステップに向けて最後のまとめをしましょう。

5日に行われた3年生を送る会では皆さんの成長している姿がみられてうれしい気持ちになりました。今の学年もあとわずかになりましたが、1年間の自分の行動を振り返り、新たな目標をつくる日々を過ごしてください。一人ひとりが大切にされる学年やクラスにするため、今後の皆さんのお躍を期待しています。

第66回卒業式を行います

3月14日(水)午前9時15分開式、本校体育館において第66回卒業式を行います。今年度は186名の生徒が本校を巣立ち、開校以来の卒業生が、20,170名になります。卒業した後も、地域の一員として母校発展のため様々な面でのご協力とご支援をよろしくお願ひいたします。3年生は先週から、各クラスで、進路やクラスの取り組み等について、自分の思いを発表するクラスミーティングの取組みをしました。一人ひとり進路は違いますが、共に学んだ仲間との思い出を大切にして、志を高く持って新たな出発の日としましょう。

3年生を送る会



3月5日(月)に3年生送る会を行いました。オープニングは生徒会の和太鼓の演奏、生徒会長の挨拶に続いて、3年生の思い出ビデオが流れ、3年生の懐かしい映像に会場は大賑わいでした。1年時のクラス写真から校外学習・体育大会・合唱コンクール・修学旅行と懐かしい映像がたくさん出てきました。1・2年生による贈る言葉と合唱も見事でした。1・2年生もそれぞれが自分達の役割を一生懸命やり遂げ、とても温かいムードの「送る会」になりました。送る会の最後に3年生がお礼の言葉と校歌を披露して終了しました。3年生の皆さんには楽しんでいただけましたか。1・2年の皆さん、生徒会の皆さんご苦労様でした。よく頑張りました。



校長から卒業生に送る言葉

耳を澄ませば春の足音が聞こえてくる3月。3年生はクラスミーティングに取り組み決意も新たにしているかと思います。少し早いですが、校長から皆さんにエールを送ります。3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんの胸をよぎるたくさんの思い出は何でしょう。中学校の校門をくぐったときの新鮮な感動、部活動で流した汗と情熱、授業や行事での主体的な取組、修学旅行での宿泊の思い出、教室の床や窓を拭き磨いた校舎など、多くの思い出を造りだした校舎・仲間ともお別れです。9年間の義務教育を終えたことは、一人の人間としての土台、基礎を培ったということです。その成長の陰には、いつも温かい眼差しで慈しみ、励まし支えてくれた家族、地域の皆さん、先生方がいたことを心にとどめておいてください。

皆さんは、この三年間、数多くの体験や人との関わりを通して、大切な財産を心と体に蓄えてきました。人生は選択の連続であり、一つを選ぶということは他の選択肢を捨てるということでもあります。一度きりの人生をどう生きるかで人の価値が決まります。

今年、よく読まれた本の中に「君たちはどう生きるか」という本があります。今から80年も前に吉野源三郎によって書かれた本ですが、「自分の生き方を決定できるのは、自分だけだ」と書かれています。本当に賢い人は、人を馬鹿にしたりしません。本当に強い人は、弱い立場の人をいじめたりしません。本当に優しい人は、自分を大切にし、それ以上に自分以外の人を大切にします。人間の値打ちは、自分がどれほど人の役に立てるかで決まります。いつも「夢」と「目標」をエネルギーにして、自分しかない道を求める続けてください。「何かをしたい者は手段を見つけ、何もしたくない者は言い分けを見つける」と言います。努力を重ね、自分の「夢の実現」という自分だけの花を咲かせて下さい。心温かい素敵な一年間をありがとうございました。

未来への扉は 叩いただけでは開かない

そこには自分だけにしかない 小さな鍵がいる

その小さな鍵とは ほんの少しの勇気と知恵と力だ

君たちは 家族の希望の光 地域の期待の星 私たちの宝物

自分の力で 未来の扉を開け！

PTA総会開催

2月24日（土）午前10時から年度末のPTA総会が開催されました。この総会で次年度のPTA役員のみなさんの紹介がありました。新旧の交代の時期を迎えておりますが、現在の役員さんには、3月14日の卒業式での仕事が残っていますので、よろしくお願ひいたします。新役員の紹介：会長 土方康正 副会長：寺田満夫、森下美穂、多田明世、常峰絵美、書記：諸井利佳、山崎浩子：会計：（不在）、会計監査：中村美希 蔵本尚代

以上の皆様で平成30年度のPTAを運営して頂きます。

部活動の成績

水泳部 茨木三島冬季水泳大会 3月3日（土）

森脇康太 男子50mバタフライ 優勝 男子100m自由型 2位

仲辻光年 男子100m個人メドレー 3位

藤澤祐平 男子50mバタフライ 3位

青木菜南 女子50m平泳ぎ 3位

井下愛子 女子50m背泳ぎ 3位

男子200mメドレーリレー 優勝（河本・長田・森脇・

仲辻組）

男子200mリレー 優勝（森脇・河本・藤澤・仲辻組）

女子200mメドレーリレー 3位（井下・青木・長谷川・
田中組）

女子200mリレー 優勝（井下・青木・長谷川・村木組）

男子・総合優勝 女子・総合2位 男女・総合優勝

テニス部	「1年生大会」
準優勝	野田・吉本ペア
3位	南・丸山ペア
バレーボール部	
フェブラリーカップ	IV部 準優勝
天王山カップ	II部 準優勝

男子バスケットボール部
茨木市1年生大会(2月) 3位
女子バスケットボール部
茨木市1年大会(2月) 準優勝

食育の取組が続いています：放課後クッキングの実践

2月23日（金）テスト最終日、PTAと青健ネットの皆さんの協力を得て、いざ防災に備えて、放課後クッキングに挑戦しました。今回はサッカーチームの仲間に参加してもらいました。普段のチームワークがいたるところで発揮され、初めの班づくりから、作業開始、食事後の片付けまでスムーズにできました。こうした経験を、次は自分の家でも実践してみて下さい。男子厨房に入らずの考え方古いですよ。



お米ときの様子です



包丁で具材を細かく



炊飯できたらおにぎりを

防災食づくりに挑戦：家庭科での実践

3月6日（火）いざという時の防災食作りを学びました。今回、お米は無洗米を使用しビニールにお米と水を入れて鍋の中で炊きます。同様にキャベツ・塩昆布等もビニール袋に入れてゆでます。食器は防災を考え、プリントで形を作りそこへラップを水がしみこまないように広げて食器代わりになるように工夫していました。こんな取組をしているところは少ないです。上記の放課後クッキングも、イザ防災の取組が広がるとうれしいですね。



食器もプリントとラップで作る



班で協力して食器づくり



J:COMの取材



これからゆでる



ゆであがった具材を引き上げる



ラップを作った食器に敷く

東中「花壇づくりプロジェクト」絵画の紹介

【持続可能な地球環境を守ろう！】



パネルの紹介

つくしのみんなで協力して作りました。約1か月かかった力作です。花びらを描いたり塗ったりする人、大木を描く人、動物が好きな人、メッセージを清書する人、それぞれ個性を生かして進めました。地球の意味するのは青く大きな海・母なる海・そこから命が広がる。大木は、母なる海から生かせてもらう命 屋久島の千年杉のように、永く大地に根付いて、命の花を咲かせ続けて欲しい。 海⇒大木⇒生命・・・と地球環境が作られる。東中のゴーヤやカブト虫育成も地球環境の循環に加わっています。虹の架け橋は道しるべ。東中も「永遠なる循環」に加わることができるといいですね。



2月24日(土)に上記の取組についてPTA総会に参加された皆さんに紹介しました。落ち葉を腐葉土にする取組、1年過ぎて落ち葉が土に変わり、カブトムシが生まれました。また、花壇を作ろうと呼びかけたところ、有志2名の男子が早速行動。うれしかったですね。花壇にバラを植えました。もうすぐチューリップも咲きますよ。